

長期経営ビジョン - Kyokuto Kaihatsu 2030 -

経営業績ビジョン

売上高 2,000億円 営業利益率 10%以上 ROE 10%

サステナビリティビジョン

【環境】ものづくりビジョン



CO2排出量 マイナス38%※1
(2013年度比)

脱炭素

100年後、地球温暖化によって地球の温度は最大4℃上昇すると予測されています。

当社グループは2050年のカーボンニュートラル※の実現に向けて、エネルギー消費量の多い工場を中心に、製品・サービス・ものづくりでの脱炭素に向けた取り組みを推進します。

※カーボンニュートラル…CO₂の排出量から吸収量と除去量を差し引いた合計をゼロにすること



省資源

リサイクル率 99.0%以上の維持
(埋立廃棄物ゼロ)

いまある資源を有効に活用することは、新たな資源採掘や森林伐採といった環境破壊の抑制につながります。

当社グループは事業活動で発生するごみの量を減らすと同時に、リサイクルを推進しグループ全体でのゼロエミッションの達成を推進します。



生態系保全

**有害化学物質の使用禁止、
プラスチックの使用抑制**

自然に還らない又は還りにくい化学物質は、わたしたち人類だけでなく生態系に多大な影響を及ぼします。

当社グループは有害化学物質の製品への利用を禁止すると同時に、ものづくりにおける脱プラスチックを推進します。

【人】社会づくりビジョン



人権

人権侵害リスクの管理

グローバル化がすすみ、企業のサプライチェーン※は世界中に広がっています。それに伴い、不当な労働条件や危険な労働環境、ハラスメント、差別など人権に関わるコンプライアンス違反が発生するリスクも高まっています。

当社グループは事業にかかわるすべての段階において、人権リスクの管理と対策を実施します。

※サプライチェーン…調達、製造、在庫管理、輸送、販売といった製品の一連の流れ



ワーク
ライフ
バランス

ワークライフバランスの満足度 70%※2

人生（ライフ）における仕事（ワーク）の位置づけは時代とともに大きく変化しています。ワークとライフのよりよいバランスが、個人・会社・社会のwin-win-winの関係をつくれます。

当社グループは年次有給休暇の取得をはじめ、柔軟な働き方を実現するために制度の整備や社内教育などを実施し、従業員の仕事と生活のバランスを実現します。



安全と健康

ISO45001の認証取得

働く人の健康と安全は事業をすすめる上で必須条件です。働く人の多様化や雇用形態の変化によって、怪我や災害のリスクも高まっています。

当社グループは職場の安全衛生と従業員の健康についてPDCAサイクルを通してリスク改善を行い、誰もが安心して働き続けられる職場づくりを推進します。



ダイバー
シティ

採用者数（国内）における女性比率 20%※3

グローバル化や少子高齢化がすすむ中、企業には女性や高齢者、外国人や障がい者など多様な人々の能力や個性を生かしてイノベーションを起こすことが求められています。

当社グループは様々な人々がやりがいを持っていきいきと働く環境を整備し、個人が成長を実感できる職場づくりを推進します。

【ガバナンス】組織づくりビジョン



リスク対応

**リスク管理体制の強化、
事業継続体制（BCM※）の構築**

企業には品質、環境、労働安全など様々な側面におけるリスク管理と併せて、自然災害や感染症、紛争など事業停止につながりかねない突発的なリスクについても対処することが求められています。

当社グループは事業継続に関わるリスクを特定し、マネジメントシステム（PDCAサイクル）によってリスク体制の強化と組織力の向上に努めます。

※BCM…企業がリスク発生時に事業の継続を図り、商品やサービスを提供し続けるための経営手段



サステナ
ブル調達

サステナブル調達の推進

持続可能な社会を実現するためには、事業所内での活動だけでなく材料やエネルギーの調達から製品やサービスの利用並びに廃棄に至るまでのバリューチェーン全体への配慮が不可欠です。

当社グループは製品・サービスに使用する材料やエネルギーを選定するにあたり、コストだけでなく環境や人への影響を考慮します。